

記載例

別紙(1)

経費所要額調書

法人等の開設者名を記入

(補助事業者名 医療法人△△会)

区 分	総事業費 (A)	寄付金 その他の 収入額 (B)	差引額 (A)-(B)=(C)	対象経費の 支出予定額 (D)	基準額 (E)	選定額 (F)	県費補助所要額 (G)
病院(診療所)名と 整備する事業の名前を記入	円	円	円	円	円	円	円
〇〇病院(〇〇診療所) スプリンクラー等施設 整備事業	8,640,000	0	8,640,000	8,500,000	8,401,600	8,401,600	4,200,000

補助対象外の整備費を含んだ
事業費全体の総額

補助対象面積を整備する事業費

当該施設の対象面積に次の基準単価を乗じた額を基準額
とし、下記①・②に限り1施設当たり2,019千円を加算。

- ①通常型スプリンクラー 19.9千円/㎡
- ②水道連結型スプリンクラー 19.2千円/㎡
- ③パッケージ型自動消火設備 23.2千円/㎡
- ④消防法施行令第32条適用設備 22.6千円/㎡

- (注) 1 「区分」欄には、交付の対象となる事業の名称及び施設名を記載すること。
 2 「選定額」欄には、(D)と(E)を比較して少ない方の額を記載すること。
 3 「県費補助所要額」欄には、(F)に補助率を乗じ、千円未満を切り捨てた額を記載すること。